

# 統計アラカルト

熊本の統計情報 平成29年8月25日

県民の皆様には統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

## 年齢構造指数で見る私たちのまち

人口の分析では、年齢別の人数や構成を調べることで、少子・高齢化の傾向などをみることができます。このような分析には、実際の人数に代わり、「年齢構造指数」などの評価値を使う方法があります。この方法にはどんな利点があるのでしょうか。今回は、全国都道府県のデータを例に、「年齢構造指数」を使った分析の例について説明します。

人口を年齢別に集計する際、簡潔な分け方として、0～14歳の「年少人口」、15～64歳の「生産年齢人口」、および65歳以上の「老年人口」の3区分に分ける場合があります。

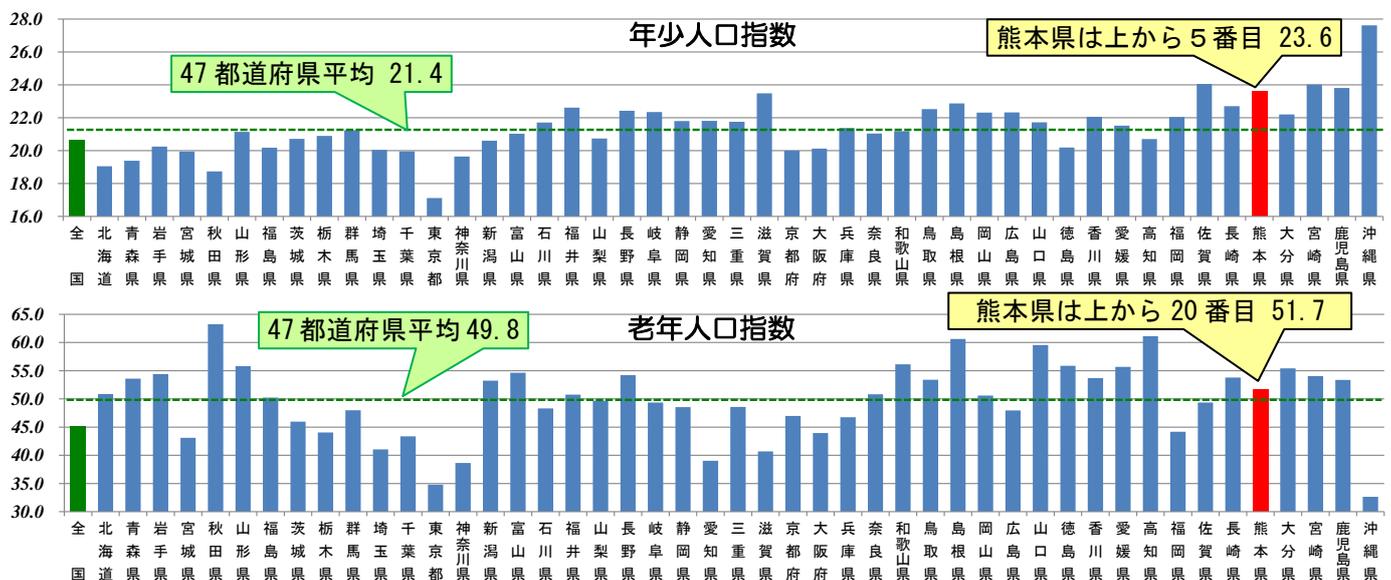
ここで、人口が異なる地域間や年代間で、年齢構造を比較する方法として、3区分の人数間の比率を表す「年齢構造指数」を使う場合があります。代表的なものに「年少人口指数」「老年人口指数」があり、次のような計算式になります。

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少(0～14歳)人口}}{\text{生産年齢(15～64歳)人口}} \times 100, \quad \text{老年人口指数} = \frac{\text{老年(65歳以上)人口}}{\text{生産年齢(15～64歳)人口}} \times 100$$

例えば、日本全国の年齢(3区分)別人口に基づく年少人口指数および老年人口指数は下表のとおりです。

年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口指数	老年人口指数
15,780 (千人)	76,562 (千人)	34,591 (千人)	20.6	45.2

同様に、各都道府県の年齢(3区分)別人口に基づく年少人口指数および老年人口指数は下のグラフのとおりです。



これらの指数を使うことで、熊本県の人口と各都道府県の人口とを、同一のグラフ上で簡単に比べることができます。

また、これらの指数は生産年齢人口に対する比率であることから、将来の生産年齢人口の見込みや、年少者・高齢者1人を生産年齢世代の何人で支えているかがわかります。

年少人口指数は、47都道府県の平均が21.4、熊本県は23.6で全国の5番目になります。また老年人口指数は、47都道府県の平均が49.8、熊本県は51.7で全国の20番目になります。

Facebook 始めました。

[https://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_15237.html?type=top](https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_15237.html?type=top)

さらに、年少人口指数および老年人口指数を2次元の散布図にプロットして、2つの指数の相互関係を見たグラフを下図に示します。このグラフによれば、各都道府県の特徴がうかがえます。

グラフの左下には、東京都、神奈川県、埼玉県、さらに大阪府や愛知県といった、いわゆる三大都市圏が集中しています。例えば東京都は、生産年齢人口の割合が大変多く、相対的に年少人口・老年人口ともに少ないことがわかります。

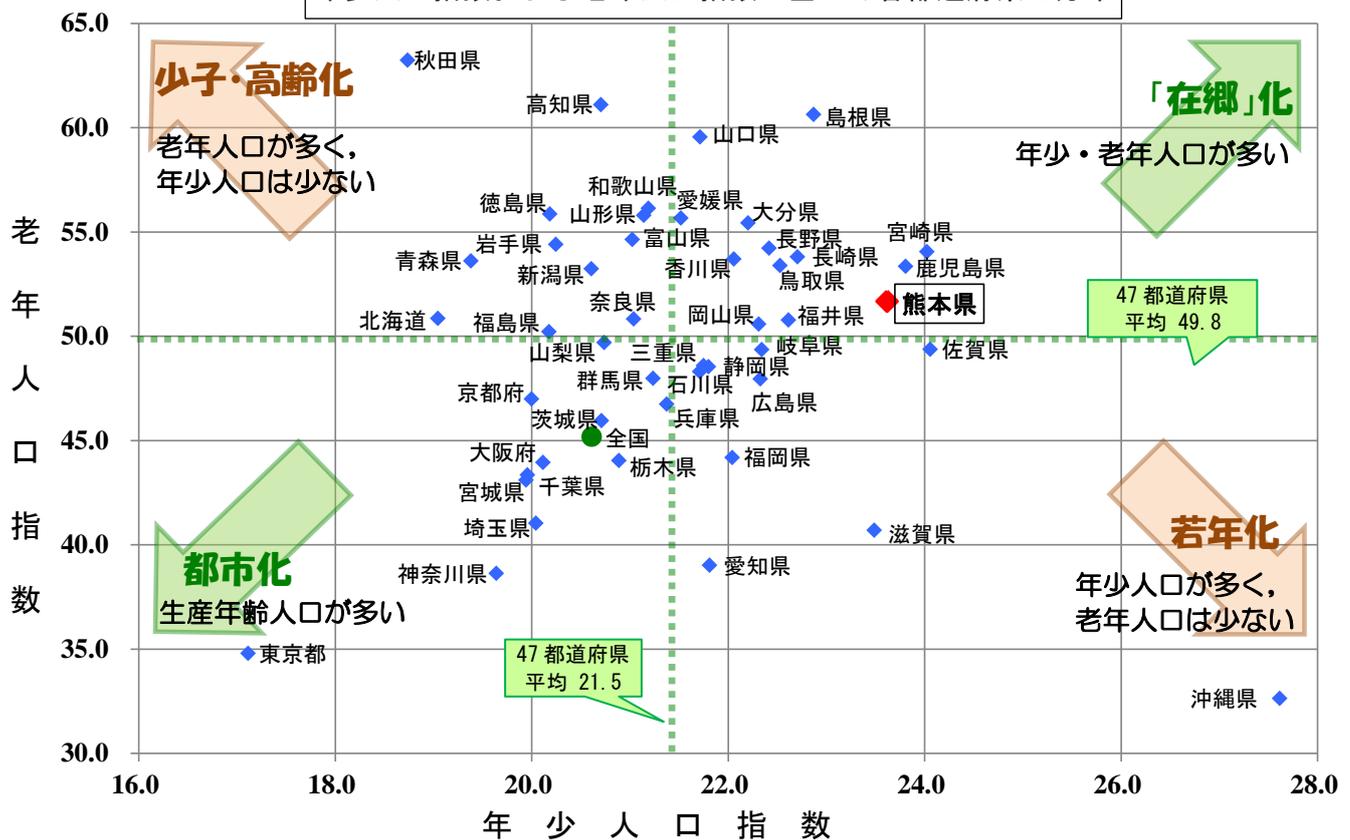
グラフの左上には、老年人口指数が高く、年少人口指数が低い県が位置し、例えば秋田県では、生産年齢人口約1.6人で高齢者1人を支える構造になっています。

グラフの右上には、年少人口指数、老年人口指数のどちらも高い県で、熊本県を含む九州各県などが位置しています。これらの県では、生産年齢のあいだは都会で勉強や仕事に励み、熟年期以降に故郷にUターンしてセカンドライフを過ごすような人も多いのかも知れませんね。

グラフの右下の沖縄県は、生産年齢人口に対する年少人口の割合が多いのはもちろん、老年人口の割合が少なくなっています。

都市化が進みすぎて、仕事で疲れて家に帰っても癒してくれる家族がいない、または、故郷に子供や両親を置いてきて、大型連休にしか顔を合わせられない、どちらにしても、ちょっぴりさみしいものです。その地域地域の特性がある中で、住んでいる人の世代間のバランスが取れ、お互いに助け合うことのできる、明るいまちが増えてほしいと思います。

年少人口指数および老年人口指数に基づく各都道府県の分布



「人口推計(平成28年10月1日現在)」(総務省統計局)( <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001177743> )を加工して作成

熊本県の統計情報は

「[https://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c\\_id=3&class\\_set\\_id=1&class\\_id=1297](https://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297)」をご覧ください。

次回の統計アラカルトは、9月15日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先：熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話：096-333-2174 / F a x : 096-384-7544 / メール：[toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp)

Facebook 始めました。

[https://www.pref.kumamoto.jp/kiji\\_15237.html?type=top](https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_15237.html?type=top)